



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- いつまでもお元気で…町敬老会…… 2・3
- 特別養護老人ホーム建設にGOサイン…… 4
- 6月定例町議会…… 6・7
- カメラルポ（八杉会）…… 8・9



蔵老人クラブ定例会での血圧測定

広報

健康チェックのシーズンです
必ず受けましょう「健康診断」

一般対象の保健事業が、先月行われた結核・肺がん検診をトップにスタートしました。7月1日からは、いよいよ循環器検診が始まります。健康は最大の宝なり、と言われるように健康ほど生活に大きな影響を与えるものではありません。病気の早期発見と早期治療の最少限度の心がけが「検診」です。かかさず、すすんで受けましょう。

7月

いがしゆり

No. 364

題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）

いつまでも お元気で

70歳以上の お年寄りは 627人

町敬老会は6月19日から21日までの3日間、有隣館と高瀬館で行われました。

これまでは各地区5会場で行っていましたが、お年寄りたちの交流がより深まるようにと、小学校区ごと3会場で行ったものです。

今年招待したおじいさんやおばあさんは627人（総人口の約10%）で、昨年より28人多くなっています。このうち敬老会には98歳を迎えた町一番の高齢者、佐々木ミネさん（大琴）をはじめ、招待者の66%にあたる414人



八塩小学校区敬老会（有隣館）

初日は八塩小学校区の敬老会が行われ、143人のお年寄りが元気に出席しました。

長・寿・紹・介

町一番の長老

●●● 98歳の

佐々木ミネさん



佐々木さん（大琴）

耳が少し遠い以外は心身ともに健康な佐々木ミネさんの、何よりも「健康法」は、何でも良く食べることだそうです。しかし、3度の食事のほかは何も口に入れることはないというところで、偏食をしない生活に長寿の秘訣がありそうです。

来客があるとすすんで話しかけるなど、話し好きな明るい性格のミネさんですが、とても心配性な一面も持ち、特に家族に寄せる心配は大きいといいます。しかしこうした面からも、意識の明確さがうかがわれ、まだまだ元気で長生きしてくれそうです。

各会場で、今年金婚を迎えられた13組の夫婦に町長から祝状と記念品が贈られました。



高瀬小学校区敬老会(%)・有鄰館)

のお年寄りが元気に出席しました。
敬老式では町長や来賓が長寿のお祝いと、長年にわたって町を支えてきたご苦労に感謝の言葉をのべ、米寿を迎えられた13人に祝金を、80歳になられた32人に肖像写真と記念品を、また金婚を迎えられた夫婦13組に祝状と記念品がそれぞれ町長から贈られました。
式典終了後は小学校児童が、お祝いやお礼の言葉をつづった作文を発表、お年寄りたちはじっと耳を傾けました。祝宴に入ると、町民謡同好会の唄と踊りに時の経つのも忘れ、楽しい一日を過ごしました。

昭和60年度東由利町長寿番付表

	東 方			西 方		
横綱	佐々木ミネ	98 (大 琴)		佐藤治吉郎	94 (寺 田)	
"	佐々木ノエ	94 (下 通)		佐藤アキノ	93 (五海保)	
"	遠藤 太吉	93 (新 処)		太田ハルノ	93 (大吹川)	
"	菅原鶴三郎	92 (八日町)		鈴木寅治郎	92 (袖 山)	
"	梅津 ヤス	92 (大 琴)				
大関	遠藤徳太郎	91 (新 処)		高橋チヨノ	91 (上 通)	
"	小野 勇作	91 (高 屋)		小野ハツノ	90 (祝 沢)	
"	佐藤 カノ	90 (新 処)		小野夏五郎	90 (土場沢)	
関脇	遠藤吉三郎	89 (新 処)		大庭 キヌ	89 (舟 木)	
"	小松アキノ	89 (新 町)				
小結	遠藤 ナヲ	88 (上 通)		遠藤 房吉	88 (新 処)	
"	小松與四吉	88 (新 町)		小松マツノ	88 (黒 沢)	
"	石綿キヨシ	88 (大 台)		阿部トメノ	88 (桂 台)	
"	佐藤 トミ	88 (時雨山)		小松オツヨ	88 (新 町)	
前頭	岩井 梅一	87 (蔵新田)		伊東ヒテヨ	87 (蔵)	
"	嶽石 丑松	87 (五海保)		佐々木ノエ	87 (大 琴)	
"	遠藤 賢蔵	87 (宿)		畠山友太郎	87 (袖 山)	
"	小野久兵衛	87 (上 里)		阿部喜代蔵	87 (大 琴)	
"	遠藤 吉蔵	87 (下 吹)		今野シゲヨ	87 (新 町)	
"	遠藤キチノ	87 (蔵)		高橋 キヲ	87 (久 保)	

昭和60年 9月15日現在

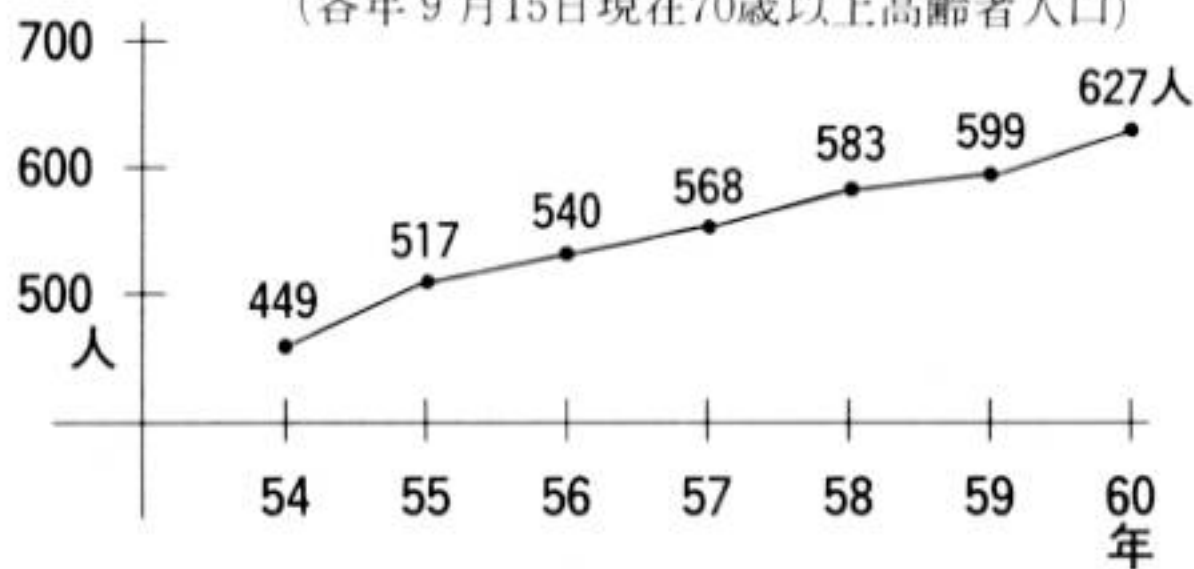
宴もたけなわになると敬老者から歌や踊りも出て、会場は最高潮に……



大琴小学校区敬老会(%)・高瀬館)

東由利町敬老会招待者の推移

(各年 9月15日現在70歳以上高齢者人口)



大庭	千葉	横山	佐々木	鈴木	梅津	莊野	佐藤	小野	小松	佐藤	遠藤	畠山
貞次郎	ト五	マツ	慶シ	七之	正キ	ミ二	ア徳	要一	千代	ハツ	与惣	リ定
ミヨエ	キ郎	ミ蔵	ン助	エ夫	チ雄	クミ	ヤ次	恵志	ツヨ	ツ雄	マ清	ノ重
68	71	74	79	73	71	72	67	74	70	74	68	73
蔵	黒	向	新	沼	大	下	中	宿	松	八	蔵	下
	沢	田	町		琴	小路	通		柴	日	新	通

おめでとう
金婚

今年は次の方々が
金婚を迎えられました

昭和60年12月31日現在

特別養護老人ホーム 建設 計画



■建設地 蔵字蔵 (旧蔵小跡) ■入所定員 50人
 ■構造 鉄筋コンクリート平屋建 ■室数 4人部屋12室・2人部屋1室・
 ■面積 1,546平方メートル デーサービス用2室

GOサイン

特別養護老人ホームの建設は、今年の町づくりの重点施策としてこれまで準備を進めてきましたが、このほど厚生省が正式に建設を認可。町ではこれを受けたちに建設業者を入札で決定、7月2日に起工式を行い本格的な工事を進めます。

工事は今年度末までに完成させ、61年4月にはオープンする予定です。

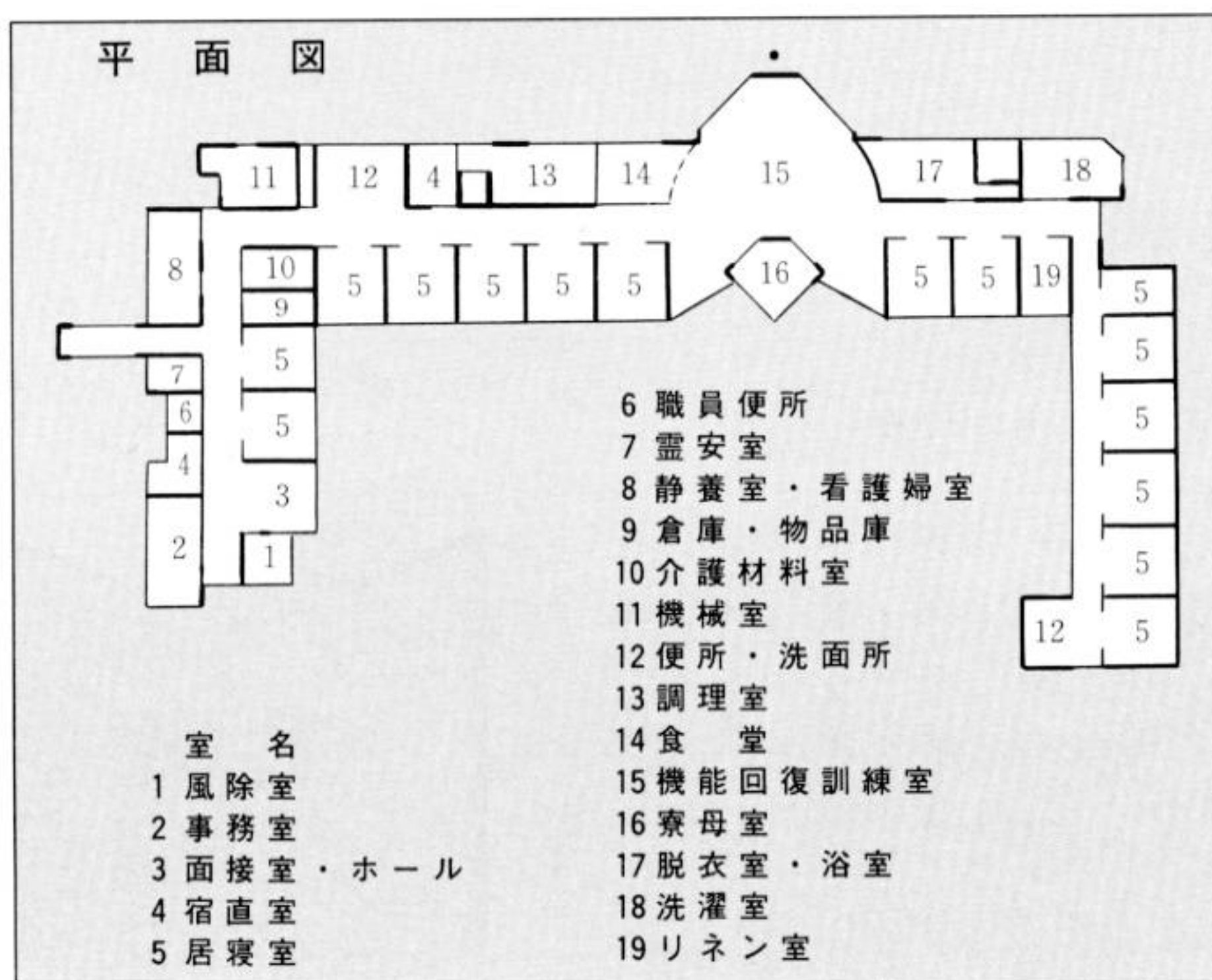
高齢化社会対応の重要な施設です

特別養護老人ホームは、身体や精神に不自由な面があり、家族の手では毎日の介護がむずかしい老人が入所できる施設で、進行する高齢化社会に対応する施設として重要な役割を持つものです。このため県内各市町村からの建設の要望が県に殺到していたものですが、本町の強い要望が受け入れられ、

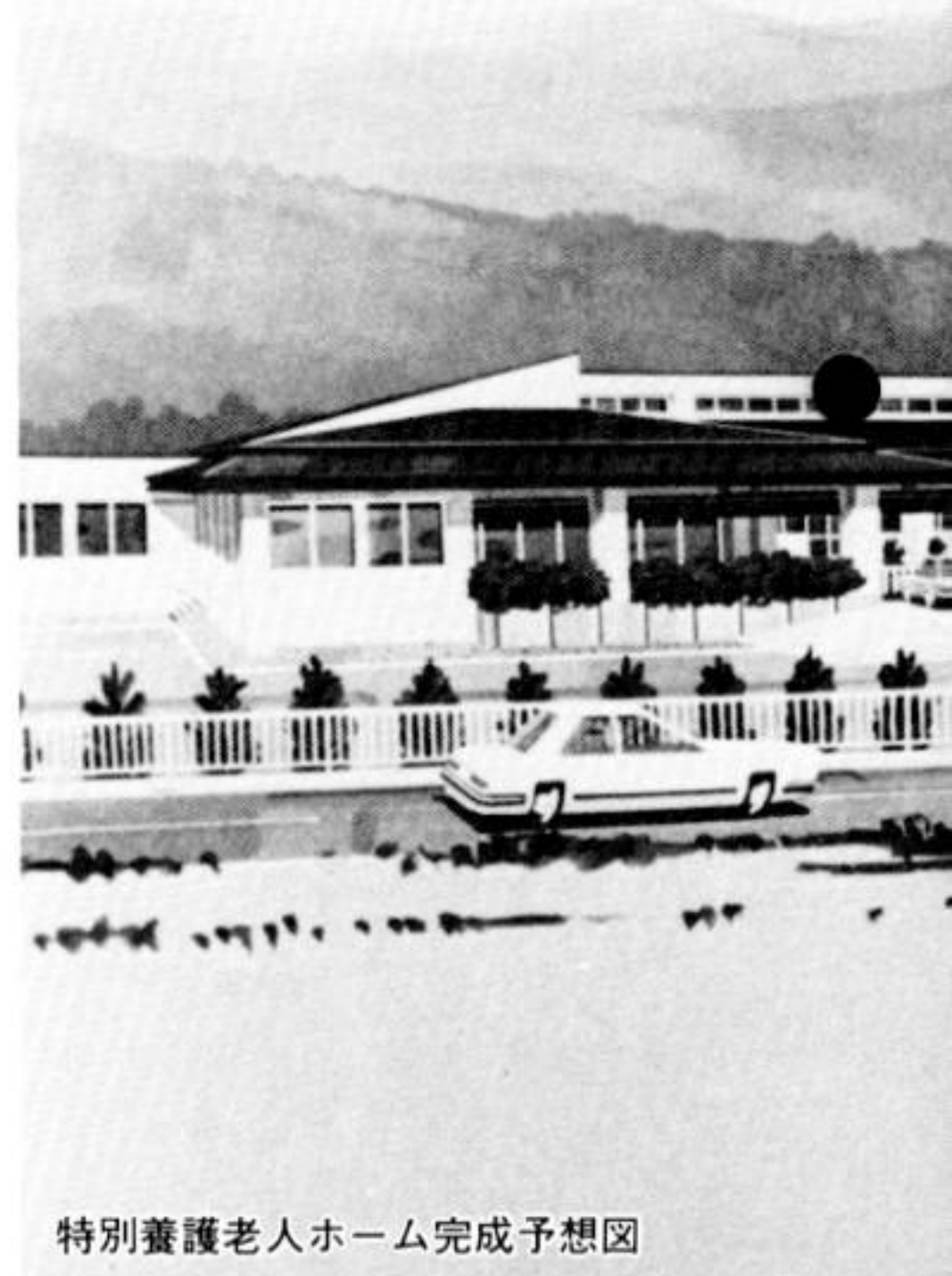
施設職員の募集を8月に行う予定です

建設が実現することになったものです。

特別養護老人ホームの開設に伴い、町では施設に必要な看護婦、寮母、栄養士、調理員などの職員を一般公募を8月上旬に予定しています。人員は23人程度で、採用決定後は現場での研修を行います。



61年4月
オープン



特別養護老人ホーム完成予想図

合理的な団体活動を

東由利町婦人団体連絡協議会が発足

町内の婦人団体が相互の連絡を密にし、合理的で充実した活動を展開していくと、このほど婦人団体連絡協議会が発足しました。

同協議会の発足を望む声は数年前から出ていましたが、なかなか実現までこぎつけずにいたもので、同協議会の発足により、今後、類似した事業や行事については合理的な実施が図られるほか、情報の交換や資料の提供等により、団体相互の協調がなされ、婦人活動の一層の充実、強化が図られるものとして関係者は喜んでいました。

「東由利町婦人団体連絡協議会」を構成する婦人団体は▼連合婦人会▼生活改善実行グループ連絡会▼農協若妻部▼農協婦人部▼商工会婦人部▼地域若妻会▼愛育会▼老人クラブ連合会婦人部▼農業共済組合婦人部の9団体で、それ

ぞれの団体の長と副等が会員となつています。このほか顧問として本荘農業改良普及所、町農協、役

住吉小跡地に コミュニティ広場が できました

ゲートボールに最適です

町では旧住吉小校舎の一部を解体し跡地をコミュニティ広場として整備。ゲートボールに最適と地区住民から喜ばれています。地区住民らの大きな協力で整備された広場は、ゲートボール3面、



整備された住吉小跡地

場、公民館の職員が入っています。総会は5月31日に行われ、会長には連合婦人会長の小松ミキさんが、副会長には農協婦人部長の梅津ミチさんと、商工会婦人部長の石綿洋子さんが選ばれました。なお、事務局は町公民館（☎69-2311）となっています。

バレーボール1面、テニス1面のコートが十分にとれ、特にゲートボール熱の高い田代、黒瀬地区の、コミュニティションづくりの場として大きな役割を果たしそうです。

部落少年子ども会大会

などを開催

青少年育成町民会議・今年の計画

青少年の健全育成のために組織されている「青少年育成東由利町民会議」では6月8日、有鄰館で総会を開き、今年度の部会ごとの活動方針を次のように決めました。

青少年活動部会

▼高校生以上の行事参加を呼びかけます。
▼部落少年子ども会大会を行います。（8月）
▼公共施設の清掃など、ボランティア活動を奨励します。
▼夏休み中にラジオ体操を行い、励行賞などを出して促進します。
▼青少年健全育成弁論大会を行います。（10月）

総務部会

▼会報「雄飛」を発行します。（2月）
▼青少年の健全育成に関する情報の広報を行います。

地域活動部会

▼「おはよう、こんにちは、さようなら」の声かけ運動

蔵地区が県の重点実践地区に

蔵地区が昨年に引き続き、県青少年育成県民運動の重点実践地区として、県から指定を受けました。

これを受けた蔵地区の自治会等では、公共施設の清掃や子供花火大会（8月）、自作た

環境部会

▼看板を設置し、不良図書の排除など環境浄化を呼びかけます。
▼小・中学生から標語を募集し、優秀標語を広報します。
▼町内危険か所の地図を作成し、全戸へ配布します。

こあげ大会（10月）などを行うことを決め、青少年健全育成のための地域住民が一丸となった活動を展開していくことにしています。

青少年を非行から守る
全国強調月間 7/1〜7/31

6月の 定例議会

補正等7議案を可決

総額83、863千円の追加

第3回町議会定例会は6月17日に招集され、会期を1日間と決めたあと町長が町政報告をし、続いて一般質問が行われました。このあと繰越明許費の報告1件、総額8、386万円余りを追加する昭和60年度一般会計補正予算案など7議案を審議、いずれも原案どおり可決しました。引き続き各常任委員長が付託事件の審査結果を報告したあと、陳情1件を即時採択、3件を各常任委員会に付託し閉会しました。

一般質問は 5議員から

一般質問では、小松豊議員が、①公道と住宅間の道路舗装に助成する考えはないか：ほか1件。遠藤忠平議員が、②特産品の開発の一環として町出身者への「交流販売」も一策と考えるが方策はないか：ほか3件。小松与惣雄議員が、③出羽丘陵開発事業で、入会権地域に草地等を造成する場合に、入会権行使、内部統制をどう指導する



6月定例議会会議の模様

①本町の道路は未整備が多く、本道や集落道の整備が急務であり今のところ考えていない。

②すでに県内町村で実施しているところもあり検討したいが、その前にどんなものを特産品として造り、どんな方法で位置づけていくかの問題に真剣に取り組んでいきたい。

③権利の調整を図るため、雑木林の年収所得程度の額で、利用者と入会権者が賃貸借契約をするよう指導する。

るのか。長沼久男議員が、④本町における「由利牛」（肥育牛）の増頭の方策は：ほか2件。小野要造議員が、⑤町行政改革推進本部設置後の進捗状況は：について質問、畠山町長が答弁しました。

特産品「真剣」に 取り組みたい

前記した質問に対する町長の答弁は次のとおりです。

貫生産促進事業を活用し、農協が事業主体で57年から行っている。また自家生産した去勢牛を肥育する場合に、町単独事業の「肥育牛経営内自己一貫促進事業」により行っているところであり、今後これらの制度を活用させ、増頭意欲の啓発を図っていききたい。

⑤現在各種検討資料の収集を行っている。自治省で通達している項目の中には、本町ですでに合理化されているものもあり、画一的な考えでなく町独自のものとして

主な補正予算

一般会計予算では83,863千円が追加され、歳入歳出額がそれぞれ2,409,482千円となった。

主な内訳は次のとおり。

- ▶老人居室整備資金の貸付金として2,000千円
- ▶特別養護老人ホームの建設費として28,100千円
- ▶土地改良総合整備事業の事業量変更に伴い3,138千円
- ▶農村総合整備モデル事業の事業量変更に伴い2,017千円
- ▶林道新設改良事業の事業量変更に伴い3,539千円
- ▶がけ地近接危険住宅移転事業補助金として2,579千円
- ▶道路及び橋梁の維持費として18,486千円
- ▶除雪ドーザー購入費として13,270千円

町政報告

今議会定例会における、町長の
町政報告は次のとおりです。

中に発注予定。なお、更田、荒山団地はすでに加入者による採草利用が行われている。

特別養護老人ホーム▼6月13日に厚生省より建設決定の内示があり、現場説明、入札、業者決定を行い6月中には建設にこぎつけた。

民放テレビ中継局▼6月10日に工事が完了、開局を待つばかり。

へい獣処理場の設置▼根城地内と沢中地内に新設する予定。

高瀬小プール建設▼(株)大沼組(蔵)により工事が行われており、8月5日までは完成する予定。

第三期山村振興農林漁業対策事業

事業▼かんがい排水1か所、暗渠排水2か所の整備のほか畜産広場を町道西山線田子の沢地内に建設する予定で、現在準備を進めている。

出羽丘陵開発事業

造成工事6団地48畝、播種1団地5・9畝、道路工事9団地6、842畝、防災工事6団地25か所を、6月



高瀬小プールの工事

愛の献血ありがとう

6月7日、県の移動献血車「あかつき号」が来町、町内4か所でつぎの65人の方々から尊い血液をいただくことができました。ありがとうございました。なお太字は20回以上献血されている方です。

小野 貞男 畑山 敏 池部 久
畠山キク子 千葉 誠二 寅田タカ子
佐藤 正博 寅田 敏雄 高橋 正男
小松 勝雄 阿部 弘章 小笠原キウ子

役場前 (42人)

佐々木日出夫 浅田 誠 小野 実
畑山美喜子 長谷山節男 畠山 楸
工藤 太一 梅津 栄一 長谷山一恵
遠藤 利夫

大琴診療所前 (10人)

阿部 重樹 石綿 工 伊東 一夫
石渡知恵子 嶽石 文弥

大蔵館前 (5人)

各常任委員会に付託されていた陳情事件のうち、祝賀自治会から出されていた中祝沢線、浮蓋線の改良工事促進を望む陳情については、小野(要)産業建設委員長が採択とすることを報告。また、八塩小PTAから出ていたプールの新設についての陳情は遠藤(正)教育民生委員長が継続審査とすることを報告しました。

このほか、非核平和自治体宣言採択についての陳情など2事件について、遠藤(治)総務財政委員長が採択とすることを報告、いずれも採択されました。

中祝沢線等改良の陳情が採択

とらえ、今後開催を予定している町行革懇談会で、各位の意向を十分集約し、8月下旬を目途に策定したいと考えている。

以上質問と答弁の一部を紹介しましたが、その他の質問、答弁については、町議会が後日発行する「議会だより」をご覧ください。

今議会上程の陳情事件

- 昭和60年産米政府買入れ価格等に関する陳情書(東由利農協ほか)——採択
- 旧老方小学校校舎解体についての陳情書(株トホク)——総務財政委員会へ付託
- みどり保育園園舎の改築建築のお願い(みどり保育園父母の会)——教育民生委員会へ付託
- その他1事件を総務財政委員会へ付託。

審議ダイジェスト

今議会で審議され、可決されたものは次のとおり。

- 国保税の所得割、資産割の税率を改正。
- 高齢者等肉用牛飼育事業貸付牛購入基金から生じた利子の運用方法を改正。
- 県単小規模土地改良事業で、向田地区の用水路300mの整備を行う。(事業費210万円)
- 町営土地改良事業の経費の賦課徴収等を、関係受益者の受益地の地積割とした。
- 東由利中学校給食施設建設工事(本体工事)の請負契約の締結を、指名競争入札により(株)千葉工務店(本荘市)に決定。契約金額は5,440万円。
- なお、補正予算は前ページ下に掲載しています。



畑中地区の工事

消防施設の建設▼永慶保育園の増改築に伴い第4分団消防機械置場の移転改築の準備を進めている。防火水槽は泡の測、地下の沢、久保に建設を予定。

東由利中給食施設建設▼工事業者の入札を終え、10月末完成を目指し工事を進める予定。

107号線宿区▼本年度の事業費は3千万円で、現在関係者の境界立合いが終了用地測量を行っている。今年度中に用地買収と一部建物の補償が行われる予定。なお、奥が沢区山内地区内では道路改良300mと橋梁一橋の建設が行われる予定。

県道等の工事状況▼仁賀保矢島館合線の畑中地区は、改良と舗装工事を発注済。

良工事が完了する予定。

町道袖山線災害復旧工事▼応急工事として一部の工事を6月中に発注する予定。

荒沢川線林道開設事業▼調査測量委託業務の発注を終り、6月6日には関係者による現地調査を実施。

農村総合整備モデル事業▼館合新田線、宮の前線ほか5か所を発注済。

団体営農道整備事業▼大台地区の改良工事を発注済。

土地改良総合整備事業▼宮上地区総延長2,070mの道路改良工事が完了となるが、未舗装部分が延長1,340mあり、今後の工事量となる。

このほか町単独の道路維持工事12か所と新設改良工事1か所を発注済。

誘致企業秋田信英(株)▼7月中旬に第二工場が竣工、8月1日の操業が予定されている。また、7月中旬に新規社員の募集が予定されている。

昭和59年度町税徴収結果▼5月31日で完納。連続20年の記録となった。

行政改革の推進体制▼4月12日付で町長を本部長とする「町行政改革推進本部」を設置。県の指導のもとに8月末までには町独自の行政改革案の大綱を策定したい。

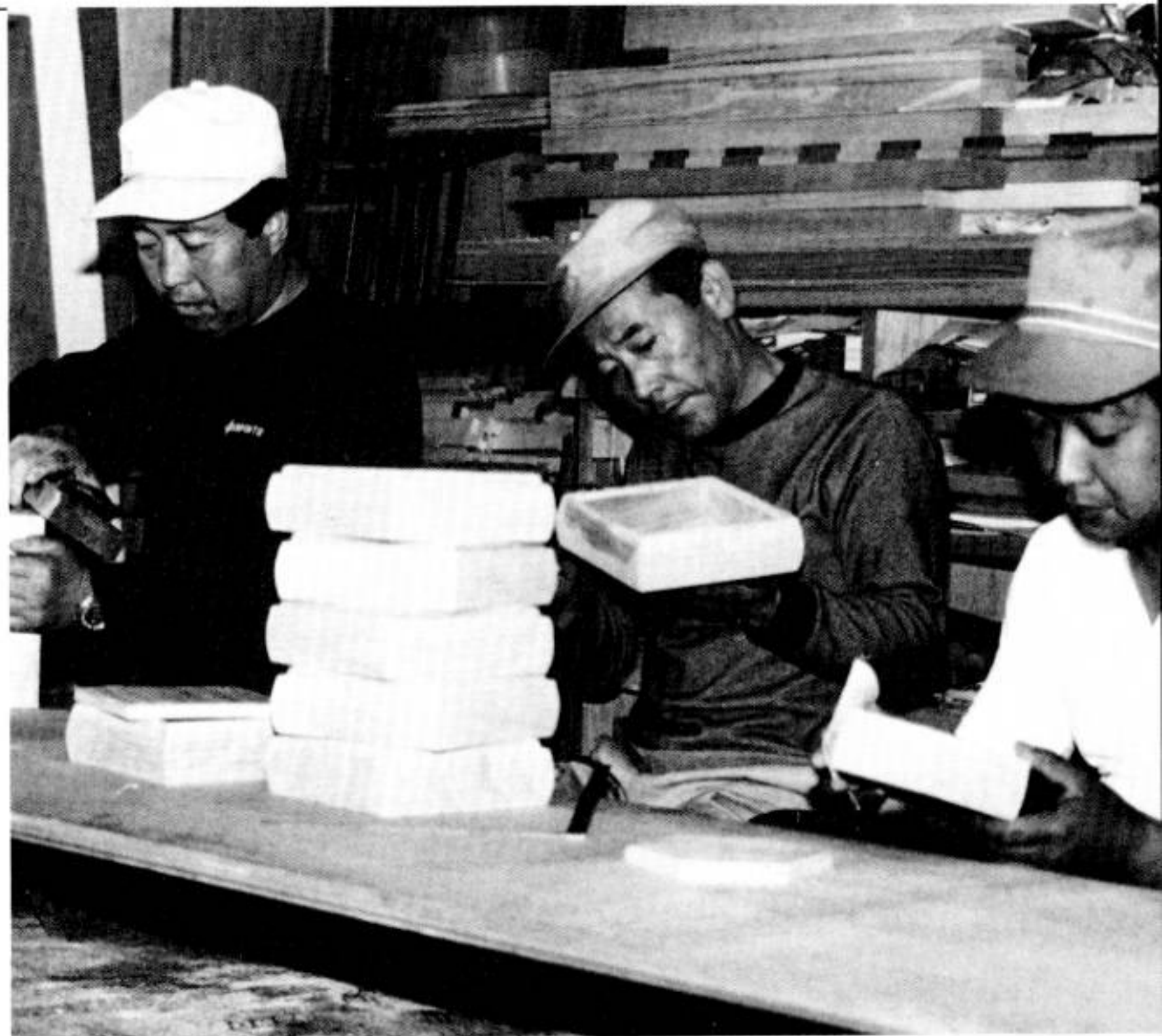
町民体育館の建設▼1,300平方メートルのものを建設したい。ことで強力に陳情を続けている。

高橋 富男 小松やえ子 小松 愛子
小野 賢治 小野 進 佐藤 操
長谷山博昭 小松 正二

玉米支所前 (8人)

次回9月26日の予定です。

かえり



作業はそれぞれの作業場で手分けして行われるが、月に何度かは合同で作業を行う。

手作り木工品に意欲を燃やす

間伐材などを利用

4年目を迎えた八杉会

杉の小径木や間伐材あるいは桐材で、小物入れや菓子器、茶筒等小さなものから、リビングセットなど大きなものまで、各種の木工品を製作している「八杉会」。

「八杉会」は、町内の8人の建具屋さんが、住宅事情の変化により木製建具の需要が激減したことから、せっかくの技能と道具を生かして活路を見い出そうと結束、昭和57年に結成され

「秋田営林局長賞」に輝いたリビングセットは、現在町役場町長室に据え付けられ、あざやかな木目模様から伝わるぬくもりが、来客から関心を獲得している。



たグループで、今年で4年目を迎えた。

県工業技術センターの指導を受けながら、昭和58〜60年までに県優良家具展等で連続して上位に入賞、すぐれた技術が各方面から高く評価されている。

「八杉会」では、現在製品をカタログに収めるなどして販売に乗り出しているが、手作りのコスト高が悩みのタネとなっており、また、P

君の未来
緑の地球



憂うべき

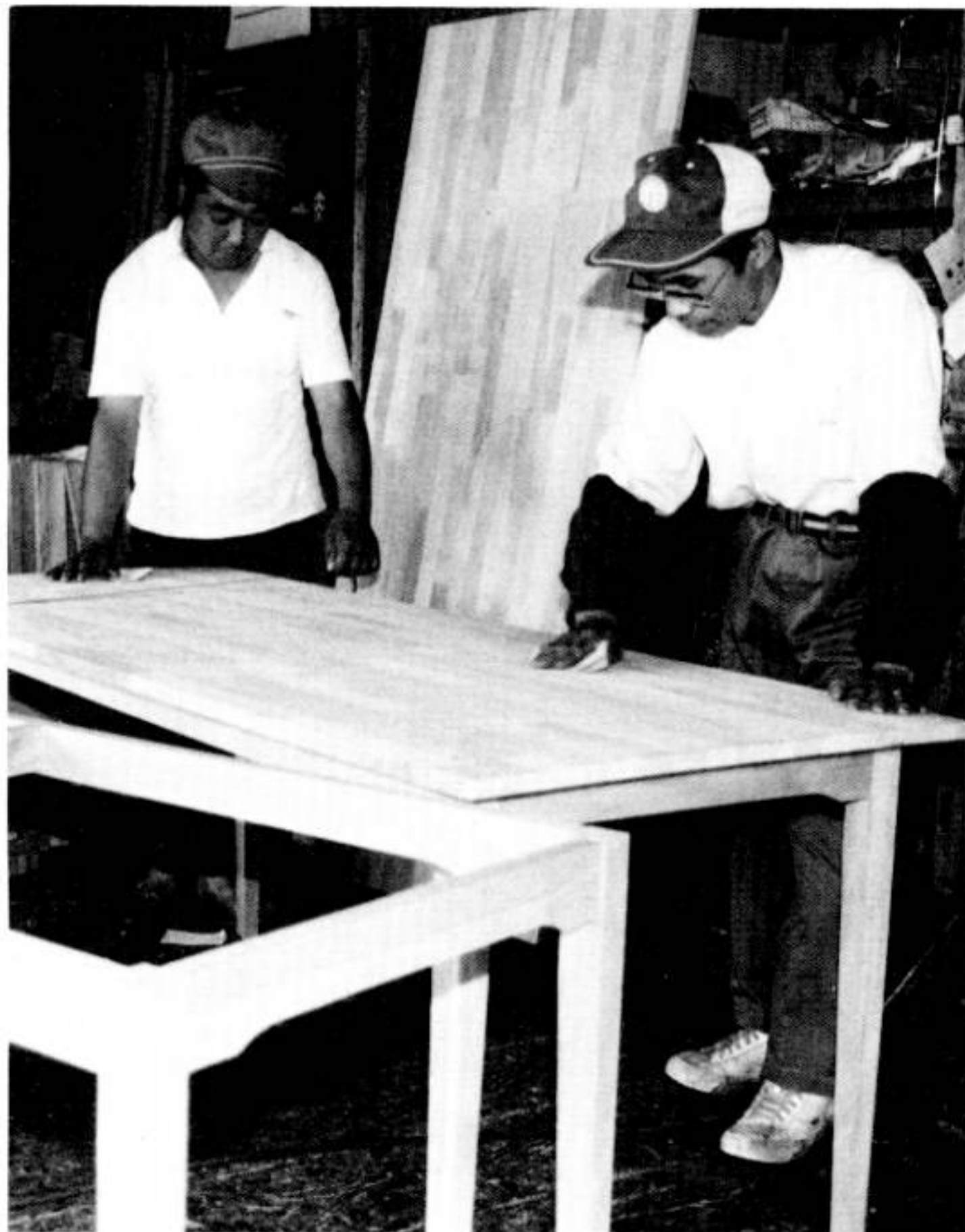
日本の森林事情

森林は、資源の乏しいわが国にとって、かけがえのない再生可能な資源です。木材を供給し、水源を守り、空気を浄化するなどの大切な役割を担っています。しかし「明日の森林」を考えてみたときそこにあるのは明るい話題ばかりではありません。今年には国際森林年。国内の「森林事情」を見つめ直す、またとない機会と言えましょう。

荒廃しかねない日本と森林

林業が長い年月と根気のいる仕事であることは、一本の木が植えられてから一人前に育つまでに、50〜60年かかることからお分かりでしょう。特に、植林後35年くらいまでは、立派な森林に育て上げるために下刈、枝打ち、間伐といった作業が不可欠です。

一方、林業に働く人は全国で17万5千人（昭和57年調査）、全人口の0.16%にすぎません。さらに、若者の山村離れが進んだ結果、働く人のおおよそ2人に1人が50歳以上となっています。その上、木材の需要が落ち込



現在、10月下旬に完成が予定されている東由利中学校給食施設用のテーブルやイスの製作を行っている。



高瀬小、八塩小の食堂にセットされているテーブルやイスは、八杉会によって制作されたもの。手作りから生まれる使いやすさ、親しみが、食事の味までかえてくれる。(写真・高瀬小)

町の特産品としても出せるような小物木工品の数々。ぜひとも商業ベースにのせ需要の拡大を図り、産業の活性化にむすびつけてもらいたいものだ……



Rや市場開拓も不十分なため、売れ行きも今一というのが実情。
しかし、地場産の材料が安価で入手でき、有効な利用が図れるという点は見のがすことができなく、今後、手作り木工品の良さ、ぬくもりや精巧な細工等売りものに、アイデアを出し合い、デザイン等にも一層工夫をこらしながら需要拡大を図りたいと意欲をみせている。

分収育林制度で森づくりを

んで、木材価格は下がってしまっている。このため日本の林業は、経営者の意欲を欠き、放置されたままの森林が出てきているといった憂うべき状況にあります。このままの状態を放っておけば、日本の森林は荒廃しかねません。わたしたちは、この問題を他人任せにすることなく、積極的に「森づくり」に参加することが、今こそ望まれるのです。

林業にたずさわる人以外の人たちが「森づくり」に参加できる制度があります。その一つが「分収育林成制度」です。人工林の維持や管理に必要な費用を林業関係者以外の一般の人たちに出資してもらい、20年後、30年後の伐採時に、その収益を林業者と分け合うというもので、伐採時の収益は、出資額の2倍から2・5倍になると見込まれています。それにも増して、出資者にとって魅力的なのは「緑」との触れ合いを深めることができ、同時に森林の成長を楽しむことです。一方、山に働く人にとっては、一般の方の森づくりへの参加が、新たな「働きがい」にならないとも限りません。もはや日本の森林は山で働く人の努力だけでは支えられません。一人でも多くの方が「森づくり」に参加することで緑の資源を増やしていきたいものです。分収育林制度について知りたい方は、町役場林業係にご連絡ください。(☎69・2110)

まちの話題

頂上を目前に、木々の間から見えたふるさとのパノラマをのぞく…



地元の最高峰、八塩山に登る「町民登山」は今年で7回目を迎え、今年は6月5日に30人余りが参加して行われました。朝方に降った雨で決行が心配されましたが、出発までには晴れあがり、参加者一行は、新緑のまぶしい林の中を気持ちの良い汗を流してすみ頂上へ到着。頂上ではタケノコ採りをするなど、楽しく健康な一日を過ごしました。

いい汗かいた健康な一日 第7回町民登山

「若者共和国」が建国 300人の国民が参加 ＝ 東由利青年のつどい ＝

開会式で共和国の独立を宣言、2日間の「若者共和国」が誕生した。



今年が「国際青年年」であることにちなみ、町連合青年会等で組織する国際青年年実行委員会などでは6月22(土)、23(日)の両日、東由利青年のつどい「若者共和国」を開催。のべ300人の国民(参加者)を迎え盛会に行いました。

初日の午後には「ふれあいの広場」を設置、会場の有隣館には、小・中学生ら多勢が詰めかけ、指人形劇やちびつこのど自慢等を楽しみました。夜に行われた開会式では共和国の独立を宣言、このあと国民会議と称してグループ会議や交流会が行われ、夜を徹しての討論が行われました。翌日、一日大統領に皆川嘉左衛門氏(彫刻家・十文字町)を迎え大統領演説(講話)が行われたあと、青年代表による力強い共和国宣言を行い閉会しました。

県身障者協会長 から表彰

新町の小野太一郎さん

第4回秋田県身体障害者福祉大会が6月12日、秋田県民会館で開かれ、本町新町の小野太一郎さん(身体障害者2種5級・73歳)が、県身体障害者協会会長から団体育成功労者として表彰されました。小野さんは町身体障害者協会の役員として、長年の間その育成に努められてきたことが認められたものです。

自然に親しむ 運動

7/21
8/20

スポーツ

6月に行われた小、中学校郡市大会の結果は次のとおり。

小学校陸上

⑥月5日・本荘水林陸上競技場 上位入賞者のみ

- ▼遠藤拓勇・高瀬小6年(走幅跳1位・男子80メートル2位)
- ▼遠藤卓也・大琴小5年(男子100メートル2位)
- ▼高橋 剛・八塩小6年(走高跳2位)
- ▼池部純恵・大琴小5年(5年生女子100メートル3位)

中学校陸上

⑥月12日・本荘水林陸上競技場 上位入賞者のみ

- ▼池部留美・2年(100メートル1位)
- ▼佐藤靖香・2年(女子3種B2位)
- ▼長谷山雅子・3年(女子走幅跳2位)
- ▼横山文栄・3年(男子110メートル3位)

小学校野球

①⑥月14日、②⑥月15日・本荘水林球場ほか

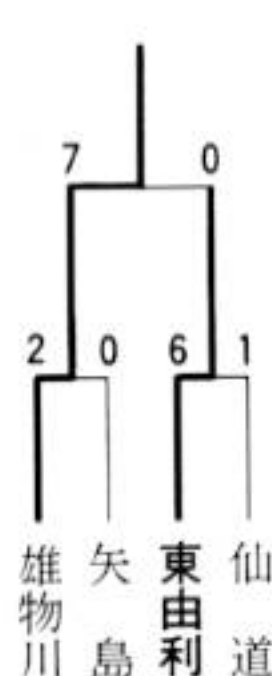
- ①八塩小5 — 石沢小2
- ①高瀬小0 — 平沢小9
- ①大琴小9 — 道川小3
- ②大琴小6 — 新山小10

雄物川中に敗れる

中学校招待野球大会

今年で4回目を迎えた中学校招待野球大会が、6月9日、近隣から3校を招待し、町民グラウンドで行われました。

結果は次のとおりで、東由利中は決勝で雄物川中に敗れました。



郡市大会優勝者等に スポーツ栄誉賞

町体育協会

昭和59年度東由利町スポーツ栄誉賞の授与式が6月3日町公民館で行われ、59年度に郡市大会で優勝した次の団体や個人に、町体育協会大沼武且会長から賞状とトロフィーが贈られました。(敬称略)

- ④団体⑤
 - ▼大琴小学校(野球)
 - ▼東由利中学校(陸上低学年女子400メートル)
- ④個人⑤
 - ▼池部留美・東中2年(中学校陸上1年女子100メートル)
 - ▼鈴木洋子・東中1年(小学校卓球女子個人)
 - ▼安倍 正・東中1年(小学校陸上男子走幅跳・同高跳)
 - ▼小松 肇・東中1年(銃剣道錬成会少年の部)
 - ▼梅津珠記・大琴小6年(水泳女子自由型50メートル・同100メートル)

まちの話題



歯の寿命は人間の寿命より長い、

第1回健康大学を開催

今年度第1回目の健康大学が、6月26日に有鄰館で行われ100人余りが参加。「どっこいおいらに老後はない」の映画のあと、地元歯科医師の笹本幸先生を迎え、歯の健康について学習しました。

笹本先生は、むし歯をもつ人が急増していることを指摘、「歯の寿命は毎日の手入れ次第で人間の寿命より長い。朝晩はもちろん、食後の歯みがきを3分以上時間をかけ、ていねいにみがいてほしい」と力説、参加者の耳を奪っていました。次回は8月2日の予定です。



100人余りが参加した第1回健康大学

8月に「ふるさと交流」を計画

町観光協会が再出発

緑豊かな本町の自然を資源に観光開発を促進し、町の活性化をはかるという、という気運の盛り上がりを受け、このたび、町観光協会では会員の再確認を行うなどして総会を開催、新しい役員を選出や事業計画、予算等を決めました。

昭和47年に設立された町観光協会は、これまで実質的活動がなされないうまま休眠状態にあっただけに、今回の総会は再出発のための設立総会にも等しいものとして各方面から期待が寄せられています。総会には約50人が参加、観光開発の基本方針が協議されたあと、昭和60年度の事業として、ふるさと交流会や観光写真の募集、冬祭りの協賛などが承認され、活動を開始することになりました。

「青年議会」を来春までに招集

町青年開発協議会が発足

地域の産業、文化、教育等について学習し、将来の町づくりを見出すと、このほど「東由利町青年開発協議会」が発足。第1回協議会を6月24日、有鄰館で行いました。協議会の会員は、町公民館が委嘱した、それぞれ各分野で活躍中の町内青年15人で、この日は13人が出席。町の現状と課題について町長から講話を聞いたあと、今後協議会の代表として指揮をとることになる議長を選出。議長には金子拓雄さん（新町）が選ばれました。

同会議では今後、有識者を講師とした学習会を4、5回行い、年度末までには「青年議会」を招集。公開討論会により、町の執行部との話し合いを行うことにしています。

スタートさせることになりました。

ふるさと交流事業は、今年8月17日（土）に町出身者とその家族など帰省客約50人（先着申込順）を対象に町内視察や町民との親善交流で、ふるさとの良さを再認識して貰い、今後の観光誘客のステップにしようとする試みで、窓口は企画財政課が当たることになっています。新正副会長は次のとおりです。

◆会長 町長畠山亮二郎 ◆副会長 商工会長小番銚平・農協組合長小笠原謙一（敬称略）



町長の喫茶室

町長 畠山亮二郎

「一目千両匂い百里」

大蔵桜梅の会発足に思う

四囲の山々が新緑に包まれ、風薫るさわやかな頃になると、山村に生まれた私でさえ「空気とはこんなにうまいものか」都会の人びとに差し上げたい、と思う。

緑の大自然の中にあるふるさととの山と川：これは町民の心のふるさとであり、永遠のロマンでもある。そして、緑の自然を「守り」「治め」「活かす」、これが私も行政のつとめである。町のスローガンに「豊かな自然 みんなで拓く町 伸びる町」を選んだのも、この主旨に外ならない。また、町民憲章にもこの精神に基づいて「自然を愛し環境の美しい町をつくり出す」の一項を定めた。

生じた。その目的に、町民憲章の実践を図り、豊かでうるおいのある美しい東由利町の環境づくりを、会員相互の親睦を図りながら実践する……とうたっている。私も設立総会にお招きをいただき、町民憲章にそって自らでこれを実践しようという心意気に強く胸を打たれながら出席させてもらった。

総会では阿部七郎会長が「一目千両匂い百里」東由利町は公園の中にある……そのような美しい環境の町づくりをしよう……と、力強くあいさつした。このあいさつを聞きながら、山村振興全国大会での、大分県のある町長の発表を思い浮かべた。それは「梅・栗植えてハワイへ行こう」というキャッチフレーズで「村おこし」や「特産品づくり」に努力した結果、今では梅と栗が特産品として有名になり、キャッチフレーズが実現、毎年希望者を連れてハワイに行っているという話である。

出稼ぎの町から一変して、活力あふれる町となった山村振興の実例である。

「大蔵桜梅の会」では先ごろ横渡コミュニティグラウンドに35本の桜を植栽し、これを機にこのほど第1回大蔵地区家族大運動会を盛大に行なった。

地域コミュニティのすばらしい盛り上がりである。こうした蔵地区にならい、各地区の盛り上がり期待してやまない。

このたび、蔵地区の有志の方々による「大蔵桜梅の会」が誕



みんなのひろば



加工場を夢みて…

石渡 千工さん

岩 館



野菜をはじめ、山菜やきのこなど、自然の食べ物を豊富に採ることのできるところで生活している私たちは、心がけや工夫しだいで、かなりの合理的な食生活を営んだり、経済効果のある産産を築くことができないと思いません。

私自身、自分でつくった野菜や山から採ってきた山菜、きのこを加工し、冬の食べ物として保存しています。しかし自分の家で食べる量は限られています。特に、山菜やきのこは必要分以外を県内外の業者に売ってしまうのが常で、こうしたシーズンになるといつも「町内で加工できないものか…」と考えさせられます。

町の産業の活性化、町民の生活経済の安定等のためにも、こうした加工場などができることを夢みているこのごろです。

われら中年ががんばります！

佐藤好男さん 荻沢・43歳

水田・繁殖牛の複合経営に大きな意気込み

堆肥確保を目的としていた牛がいつの間にか10頭を超えていた…と語る佐藤好男さん。

佐藤さんは現在2・2畝の水田



と10畝の粗飼料畑、そして繁殖牛10頭を飼育する複合経営農家。

町が行っている出羽丘陵開発事業にはいち早く参加、佐藤さんの受益草地となる大森団地が今年播種され、来年採草可能となることから、昨年来繁殖牛の世代交代に取り組み、14頭いた牛の中から昨

私の赤ちゃん



小松慧太ちゃん・須郷田

59・11・25生まれ

忠広さんと美保子さんの長男

わが家のアイドル慧太くんです！

生まれた時は2,600グラムと小さくて心配でしたが、今はとても元気な、お風呂好きの「慧ちゃん」です。

名前の「慧」は、気がきくとか、かしこいという意味。「太」は、勘太おじいちゃんからもらいました。お守はもっばらおばあちゃん、毎日苦勞をかけています。元気で、心のやさしい子になってね…。

年3頭、今年3頭、計6頭の老齢牛を処分、今年若齢牛2頭を導入した。そして、出羽丘陵開発事業で草地が確保され粗飼料基盤ができてから、自家労力の限界とする15頭まで増やす計画だという。

佐藤さんはこれまで水田半分、牛半分と、牛から高い収入を得ている。「牛から高収入を得るためには『由利牛』のような、市場性のある牛をつくる必要がある、そのためには粗飼料主体の飼養管理が重要。こうしたことをうまくやっていけば、成牛20頭の飼養で、水田との複合経営が十分成り立つ」と話し、今後の水田に繁殖牛を組み入れた経営に、意気込みを大きくしている。



紹介者 小野久美子さん



算数が好きで、習字がきらいなやよいさんです。音楽が得意で、クラスでいちばん歌のうまい人です。

人気もの 千葉やよいさん
高瀬小・5年



人気もの 阿部郁英くん
八塩小・5年



紹介者 佐藤一幸くん

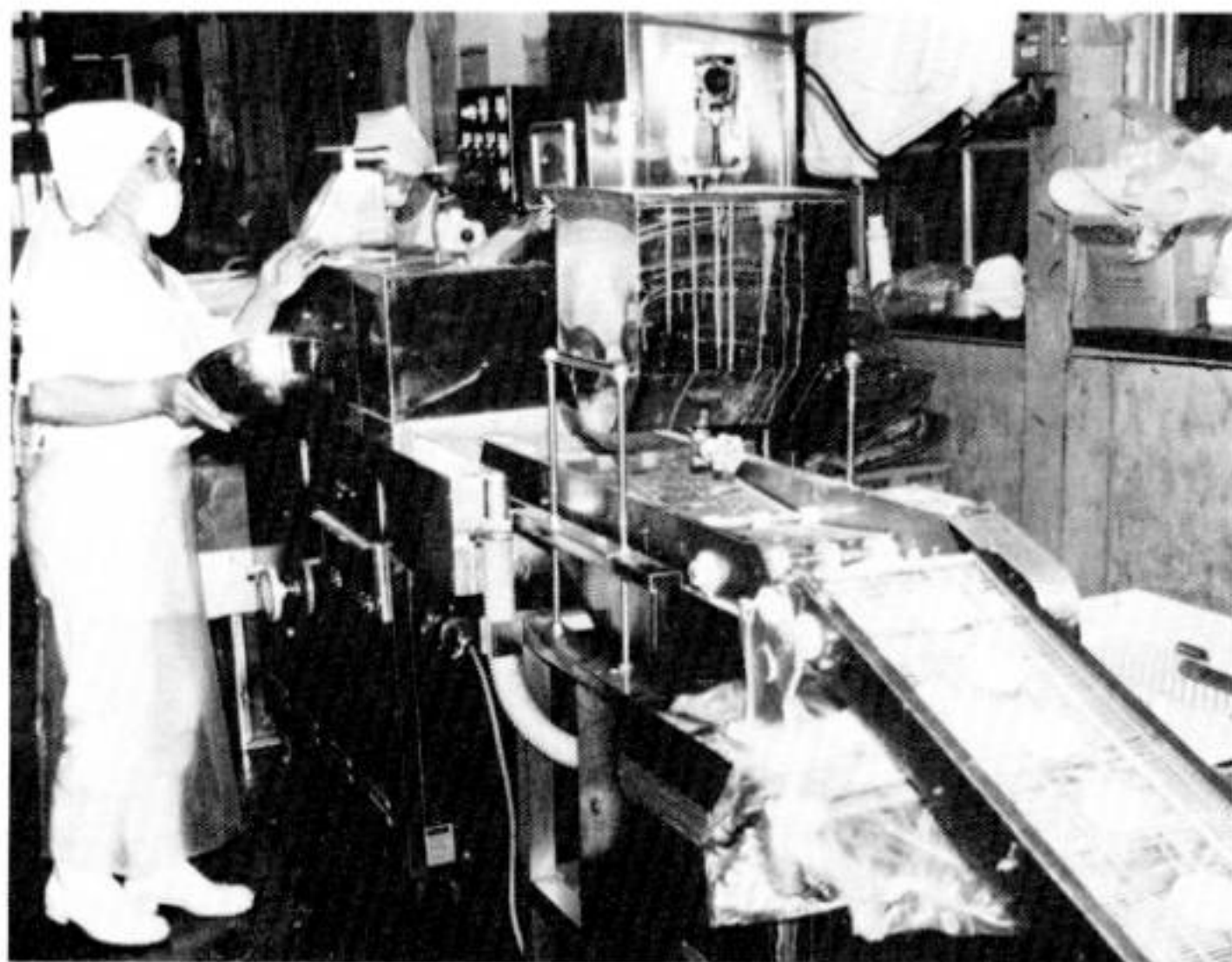
頭が良くて、スポーツマンの郁英くんです。さかだちや、回転がとでもじょうずで、みんなをうらやましがらせています。

町内小学校5年生のクラスの人気ものを、仲の良いお友だちから紹介していただきました。



町の生活目標

1. 町の心は明るいあいさつ
2. きれいな町で健康な暮らし
3. ミエ・ムダはぶいて生活の工夫
4. 学び・働き・助けあう・ゆたかな心



高 校 生 の 企 業 訪 問

No. 4

佐藤食品(株)



下郷分校3年
・遠藤 昌弘くん
・佐藤美由希さん



右から遠藤くん、佐藤専務さん、佐藤さん

佐藤食品(株)は昭和21年に操業を初め、当初極少数人数だった従業員も、現在では男子18名、女子23名の規模を持つようになっている。資本金500万円のこの会社は年間2億5千4百万円の生産高を生み、販売高では4億円を超している。

主たる製造品は冷凍食品で、食卓には欠かせないおかずや、夏場には必ずといってよいほど食べるアイスクリームを製造、これらを冷凍出荷している。

この会社の特徴は、「クノード

ル」や「手造りコロッケ」を冷凍して出荷するという、県内でもあまり例のない食品を扱っており特に新製品(ジャガマン)はレンジやオーブンで解凍、加温するだけで簡単に食べられしかも低カロリーであることから、需要の伸びが期待されている。

佐藤食品では現在、開発力の不足を大きな課題としながら、地元でとれた作物を原料とし創意、工夫でできるだけ付加価値の高い製品に仕上げ、首都圏を中心とした出荷を目指している。



東田利の文芸

ゆりかご句会

六月句会

梅雨晴れて乾く農衣も陽の匂い トミ
掛軸を替えて客待つ五月晴れ 秀月
梅雨晴れ間植田の彩を加えけり 鉄牛
鳥海の遠くに据はる五月晴 一柿
植え了えて朝の水郷五月晴 孤舟
梅雨晴れや牛飼いの道草を乾す 亮子
梶托す牧見に行くや五月晴 北阪子

五月晴老稚の濯斑干す 芳翠
市場の牛それぞれの顔五月晴 貞子
隣部落矢車焔めく五月晴 掬水
五月晴しばし吸い込む陽の匂い 澄子
ほととぎすダム満水に声澄めり 秀月
濡れ草履脱ぐや雲間と時鳥 鉄牛
時鳥予報の雨は夜半より 女沙

人気もの
武田朋輝くん
大琴小・5年



紹介者
佐々木雅史くん

しやれがじょうずで、いつも友だちを笑わせています。野球ではキャッチャーをしています。朋輝くんは、ぼくの親せきです。

公民館 とーよ 案内

▼頭医者留学記▼頭医者青春記
▼頭医者事始▼夏草冬濤▼自家製文章読本▼家庭の法律百科▼本荘市史▼知られざる地球▼21世紀は警告する③④⑤▼グリム童話とメルヘン街道▼王さまが裸で歩いてる▼子どもの文化人類学▼子どもと本を結ぶもの▼農村日記▼どこでもできるスポーツ▼子どものからだのことば▼日本(童謡・民謡・唱歌)集▼開犬記▼日本国勢図絵▼生涯教育七十の手習▼考える練習をしよう▼漢字学▼なぜ世界の半分が飢えるのか▼旅路▼新潮日本文学アルバム▼日本特撮怪獣大百科▼野鳥の歳時記▼小松青滴句集▼二十歳への提言▼生きていた▼子どもと本のかけ橋▼山菜の本▼北の海▼楽しいキャンピング(14ページへ続く)



みんなのひろば



ヤングレポート

⑭

「さわやか」という言葉がぴったりと似合う、年ごろの鈴木トワ子さんをレポートしました。

沼の正二さんの二女で、現在父母、姉夫婦、おい・めい3人の8人で暮らしています。

今年の4月まで千葉県の「山崎パン」に勤めていたというトワ子さんは、とてもあか抜けしていて、笑顔にくずさずにインタビューに応じてくれました。目下のところ自動車学校へ通っていて、「免許をとったら仕事をさがします」ということです。青年会行事に時々顔を出すというトワ子さんは、活発な性格もあってか「積極的な人が少ないですね…」と、もの足りなそうに話していました。結婚の適齢期とも思われ、「好きな人は…」と聞いたところ、「いません…誰かいい人いませんか…」という言葉が返ってきました。

鈴木トワ子さん
沼・23歳
37・4・23生まれ



⑬

クレジットカードで
経済革命の恐れも…

「広報ひがしゆり」で町の発展のようすを拝見し、本当にうれしく思います。私は現在東京に「国会評論」という事務所を構え、サラ金等に関する様々な相談を行っています。

広報6月号で「クレジット社会を上手に生きる」を拝見、郷土のみなさまにお役に立てばと



遠藤 久欧さん
(宇戸坂出身・67歳)

思い、小生が出版した「サラ金調停裁判迄自分でやった記録」を送りました。参考になれば幸いです。 (ご覧になりたい方は役場総務課まで)

くられ現在に至っていますが、かし以前として借入者は多く、クレジット、信販、サラ金などのカードは1億万枚も発行されている現状です。

いずれはこのカードで、国が国民より借金(現在国債発行高130兆円)、国民がカード発行者より借金をし、国民の預金(380兆円)が特定のカード会社で独占され、経済革命が起きないとも限りません。

平和な日本、経済大国の日本をこうしたカードで破壊してはなりません。安易にカードで物を取り出した幸福で金銭感覚がなくなり、貨幣価値にも不感症となり、勤労意欲も減少するものと考えられます。

目下、都会はカードが氾濫し、現金の流通が変則的で、閉店する

商店も多くなりました。恐しいカード社会になると思います。どうぞ故郷のみなさんは、カード社会にのみこまれないようお気をつけください。なお、サラ金、クレジット、信販等で、返済にお困りの方がおりましたら無料で相談に応じますのでご連絡ください。

皆様のご健勝をお祈りします。

(遠藤さんのお住い) 千葉県市川市八幡6の12の21・事務所
東京都千代田区神田須田町1の24の7須田町ビル 国会評論
☎ 03-254-8793

遠藤さんは町功労者(第1回・昭和36年)でもあります。貴重なご提言、資料、ありがとうございます。

「お元気ですか保健婦です」はお休みします。

みなさんからの「意見、ご要望」をお寄せください(役場広報係)

情報コーナー

危険物取扱者
試験の案内

試験の種類 甲種、乙種、丙種
日時 7月26日(金) 午前10時から午後0時30分
場所 秋田県庁 正庁ほか
受付期間 6月24日～7月4日

危険物取扱者への
保安講習受講案内

期 日 7月31日(水)
場所 鶴舞会館(本荘市)

試験に必要な申請書類は、本荘地区消防事務組合消防本部または各分署に準備してあります。

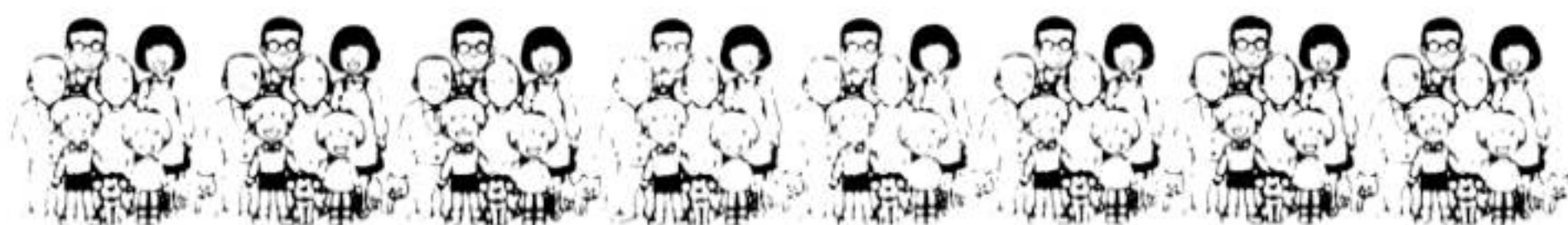
今、21世紀の日本をつくる
住みよい国土を目指して…
国土建設週間 7/10～7/16

(13ページから続く)

▼医者ザムライとそのまご▼アステカの少女▼からのパンやさん▼子ども美術館▼ひみつのにあう家▼きみはダックス先生がきらいか▼ケンとカンともうひとり▼冒険する頭▼ケンの脳外科手術▼ギリシャ・ローマの神話▼ぼっぺん先生のどうぶつ日記▼開国をめぐる▼素晴らしいアメリカ野球▼族長の秋▼おむすびまん▼あんばんまんとしよくばんまん▼ことばのえほん▼おにいちゃんといっしょ▼八月の少女たち▼雪の夜がたり▼八人の勇士とふしぎな玉▼少年少女理科の実験と観察▼くろべのツンコぎつね▼ぞうのエルマー▼うんちがぼとん▼奥の細道▼つめ将棋入門▼名作童話劇▼おとうさんはえきいんさん▼ボクはラッコだ▼ダメな子ビリの子まけない子▼ふしぎなアイスクリーム

さわやか 君

西村宗



高橋 三蔵さん

明治38年7月23日生・79歳

タダヨさん

明治44年8月22日生・73歳

舟木・結婚歴53年

金婚さん
じかしゆり

2人は昭和7年に結婚。当時杉森に住んでいた三蔵さんは、結婚と同時に現在の舟木へ転居。「なべ一つ、おわん一つの、何も持たない中での出発で、その後生まれた8人の子育ては死にものぐるいだっ」と、当時の生活の苦しさを口を合わせて語っていました。

大工だった三蔵さんは若くして棟梁となり、旧下郷村役場の建築も引き受けました。また、現在の家は昭和49年に69歳の年齢で、三蔵さん自らが建てた家だそうです。2人とも若々しくとても元気でした。どうぞいつまでもお元気です。

今月の催し

- 1日～15日・循環器検診
- 3日・第30回畜産共進会
- 7日・消防操法伝達講習
- 12日・3町老人クラブ連合会交流研修(有隣館)
- 13日・妊婦健康相談(有隣館)
- 14日・ママさんソフトボール大会
- 17日・ツベルクリン反応(有隣館)
- 18日・胃検診(8月10日まで)
- 18日・第21回由利畜産共進会(由利家畜市場構内)
- 20日・BCG(有隣館)
- 24日・乳児検診(有隣館)
- 25日・農業委員会
- 26日・1歳6か月児検診
- 28日・消防訓練大会

*ありがとう

▼本荘市「高瀬会」ご一同様より、町内見学等のお礼として金一

封が、横渡の阿部悟朗さん、蔵の阿部健之助さんより、香典返しにかえ金一封が、それぞれ町社会福祉協議会へ届けられました。ありがとうございました。

- 自分の性格について
 - 家庭、学校、職場等の人間関係
 - 登校拒否、無断欠勤・遅刻等
 - 病気について
 - 入退院の繰り返し
 - 退院後の家族の受け入れ等
- このほか、日常生活の中で起こってくるさまざまな心の悩みや不安、性格、行動について困っている人の相談を受けます。相談は予約制で無料です。また個人の秘密は守ります。

- 交通遺児等貸付け
- 後遺障害保険金(共済金)一部立替貸付け
- 保障金一部立替貸付け
- 不履行判決等貸付け
- 不履行判決——(年3%)を除き、すべて無利子です。

ご利用になりたい方、詳しいことを知りたい方は、自動車事故対策センター秋田支所(秋田63-5875)へご連絡してください。

交通事故 生活資金貸付 制度の案内

自動車事故対策センターでは、自動車事故による被害者の方の次のような貸付けを行っています。

受付期間 6月24日から7月2日まで
受付時間 午前9時～午後4時

お気軽にご利用ください。
秋田34-2906・2907
秋田県精神衛生センター



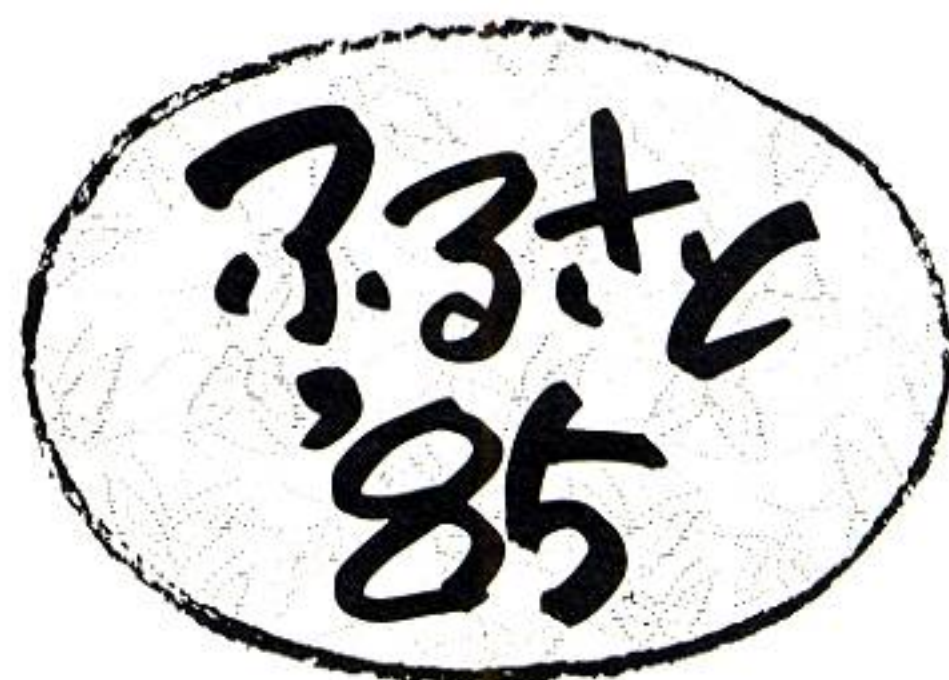
昔

両家が別々に結婚披露宴 酒盛りを一週間も続け、祝う



今

写真(上)は昭和30年ごろのもので、当時、結婚式・披露宴は、嫁・婿の家で別々に行っていました。そして、集まった親せきの人たちは、一週間も酒盛りを続け、結婚を祝い合いました。また、自動車の少なかったこのころは、嫁ぎ先まで歩いて行き、荷物もリヤカーなどで運びました。30年経った現在では、両家が合同で行うようになり、披露宴の招待者も100人前後が普通になっているなど、昔とは比べものにならないほど派手になっています。



郷土の野草

④

アカザ(アカザ科)

中国から渡来したもので、畑の雑草として邪魔者扱いにされています。葉のつけ根の部分が紅紫色になるためにこの名があります。一年草でホウレンソウのような、くせない味で、特にビタミンA、B₂、Cを豊富に含んでいるので食膳におすすしたい野草です。よく洗って汁の実、おひたし、あえ

ものによく、また果実は軽くゆで、醤油・砂糖で汁がなくなるまで煮こんでつくだ煮にします。虫歯の痛み止めとしても効果があるといわれています。(小松忠正)



戸籍の窓口

(5/21 ~ 6/20) 届出・敬称略

うぶ声



佐藤千絵美(系)幹夫・長女 黒渕
谷口真梨(系)司・二女 上通
畠山和彦(系)正志・長男 茂沢
小野光範(系)悟・二男 時雨山
阿部竹幸(系)竹一・二男 宮ノ前
大庭健太(系)時晴・三男 舟木

おくやみ

阿部與四松(80)ユキエ・夫 横渡
小松田ナツエ(79)忠助・母 泡ノ瀨
伊東林蔵(82)ミヨ・夫 岩館

結婚

(遠藤)基 小倉
佐々木まゆみ 大内町
(阿部)徳夫 岩館
堤英子 秋田市



町の二統計 6月(5/1 ~ 5/31)

- | | |
|---------------------|---------------|
| ●人口 () 内は前月と比較 | () 内は1月からの累計 |
| ・男 3,046人 (△9) | ●出生 4人 (28) |
| ・女 3,120人 () 2) | ●死亡 7人 (22) |
| ・計 6,166人 (△7) | ●結婚 4組 (8) |
| ●世帯数 1,425世帯 () 0) | ●離婚 0組 (2) |
-
- | | |
|--------------------|----------------|
| ●ゴミ処理量 | 33 t (197) |
| ●火災発生件数 | 1件 (1) |
| ●救急車出動回数 | 5件 (34) |
| ●交通事故 | 1件 (1) |
| ●交通死亡事故「0」継続日数 | 1,810日 |
| ●総合開発センター「有隣館」利用者数 | 1,497人 (7,187) |
| ●老人いこいの家「朋楽荘」利用者数 | 325人 (1,948) |

町民の声を町政に!

町長の面会日今月は20日